

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 オーデリック株式会社
 コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊藤 雅人
 (氏名) 河井 隆

TEL 03-3332-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	25,796	0.1	3,188	2.3	3,210	1.5	2,037	5.7
26年3月期第3四半期	25,771	16.3	3,117	56.1	3,164	53.9	1,926	57.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,161百万円 (8.0%) 26年3月期第3四半期 2,001百万円 (64.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	338.19	337.98
26年3月期第3四半期	319.86	319.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	30,289	21,851	72.1
26年3月期	30,314	20,286	66.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 21,834百万円 26年3月期 20,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	40.00	—	60.00	100.00
27年3月期	—	40.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,600	0.5	4,600	0.9	4,700	1.4	2,800	1.1	464.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	7,611,000 株	26年3月期	7,611,000 株
27年3月期3Q	1,587,370 株	26年3月期	1,587,203 株
27年3月期3Q	6,023,757 株	26年3月期3Q	6,023,872 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策や足元の円安・株高に支えられ、企業業績や雇用環境が改善するなど、緩やかな回復基調にあります。物価上昇、消費増税の影響による個人消費の低迷等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、2014年3月以降、新設住宅着工戸数が前年同月比でマイナスに転じ、2014年4月から12月までの新設住宅着工戸数は、前年同期比12.3%減の675,318戸と厳しい市場環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループにおいては、2014年5月に発行した住宅・店舗・施設用照明器具カタログ「ハビテーション+ストラクチャル ライティング 2014-2015」にて2,000点を超えるLED照明器具新製品を発売、9月に発行した商空間向けのLED照明器具カタログ「OS04」では、さらに600点を超える新製品を発売するなど、積極的な新製品投入で売上拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は25,796百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益3,188百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益3,210百万円（前年同期比1.5%増）、四半期純利益2,037百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

当社グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

① LED照明器具

LED照明器具につきましては、住宅・店舗・商業施設などに向けた製品開発に引き続き注力しており、エネルギー消費効率のさらなる向上や光のコントロール機能充実に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ19.0%増の20,971百万円となり、売上高に占めるLED照明器具の比率は前年同期の68.4%から81.3%へと高まりました。

② 蛍光灯照明器具

蛍光灯照明器具につきましては、LED化加速に向けて、新製品開発をLED照明器具に集中したことから販売は大幅に減少し、売上高は前年同期に比べ49.4%減の2,067百万円となり、売上高に占める蛍光灯照明器具の比率は前年同期の15.9%から8.0%に低下いたしました。

③ 白熱灯照明器具

白熱灯照明器具につきましては、省エネ推進の観点から白熱電球製造中止の動きが進んだことを受け、限定したラインナップに絞り込んだ結果、売上高は前年同期に比べ40.8%減の940百万円となりました。

④ 高圧放電灯照明器具・その他

高圧放電灯照明器具・その他につきましては、街路灯・トンネル照明等も高圧放電灯からLED光源への切り替えを積極的に進めた結果、売上高が減少し、前年同期に比べ26.6%減の1,816百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、30,289百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金1,484百万円の減少に対し、商品及び製品1,072百万円、仕掛品163百万円、原材料及び貯蔵品135百万円の増加等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,590百万円減少し、8,437百万円となりました。これは主に未払法人税等942百万円、賞与引当金308百万円の減少等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,565百万円増加し21,851百万円となりました。これは主に利益剰余金1,434百万円の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、この変更による期首の負債及び利益剰余金、ならびに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,899,752	6,023,673
受取手形及び売掛金	8,004,803	6,520,764
商品及び製品	4,793,590	5,865,819
仕掛品	347,887	511,502
原材料及び貯蔵品	1,459,578	1,594,824
その他	616,355	546,453
貸倒引当金	△2,362	△679
流動資産合計	21,119,604	21,062,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,725,554	3,576,313
機械装置及び運搬具(純額)	129,686	141,035
土地	2,135,946	2,135,946
その他(純額)	353,457	428,529
有形固定資産合計	6,344,645	6,281,825
無形固定資産		
無形固定資産	1,157,716	1,160,343
投資その他の資産		
投資有価証券	908,041	1,045,270
その他	794,368	749,632
貸倒引当金	△9,792	△9,756
投資その他の資産合計	1,692,617	1,785,146
固定資産合計	9,194,979	9,227,314
資産合計	30,314,583	30,289,674
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,812,763	1,662,429
電子記録債務	2,212,934	2,222,543
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	1,346,516	403,595
賞与引当金	526,392	218,127
その他	1,994,877	1,748,565
流動負債合計	7,897,780	6,259,558
固定負債		
長期借入金	15,434	12,212
退職給付に係る負債	1,027,634	1,032,420
その他	1,087,246	1,133,681
固定負債合計	2,130,314	2,178,314
負債合計	10,028,094	8,437,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	15,509,424	16,944,212
自己株式	△1,394,211	△1,394,685
株主資本合計	20,111,369	21,545,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257,659	356,469
退職給付に係る調整累計額	△93,506	△68,146
その他の包括利益累計額合計	164,152	288,323
新株予約権	5,073	11,498
少数株主持分	5,894	6,298
純資産合計	20,286,488	21,851,801
負債純資産合計	30,314,583	30,289,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	25,771,502	25,796,098
売上原価	16,292,827	16,161,352
売上総利益	9,478,674	9,634,746
販売費及び一般管理費	6,361,210	6,446,672
営業利益	3,117,464	3,188,073
営業外収益		
受取利息	11,661	12,906
受取配当金	25,120	29,591
その他	33,997	35,788
営業外収益合計	70,779	78,286
営業外費用		
支払利息	4,663	4,540
為替差損	14,496	49,587
その他	4,631	1,869
営業外費用合計	23,792	55,997
経常利益	3,164,451	3,210,362
特別利益		
固定資産売却益	-	127
投資有価証券売却益	4,894	-
特別利益合計	4,894	127
特別損失		
固定資産除却損	4,007	3,712
特別損失合計	4,007	3,712
税金等調整前四半期純利益	3,165,338	3,206,778
法人税、住民税及び事業税	1,139,803	1,024,393
法人税等調整額	97,703	144,814
法人税等合計	1,237,507	1,169,207
少数株主損益調整前四半期純利益	1,927,831	2,037,570
少数株主利益	1,041	404
四半期純利益	1,926,789	2,037,165

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,927,831	2,037,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,628	98,810
退職給付に係る調整額	-	25,360
その他の包括利益合計	73,628	124,170
四半期包括利益	2,001,459	2,161,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,000,417	2,161,336
少数株主に係る四半期包括利益	1,041	404

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。